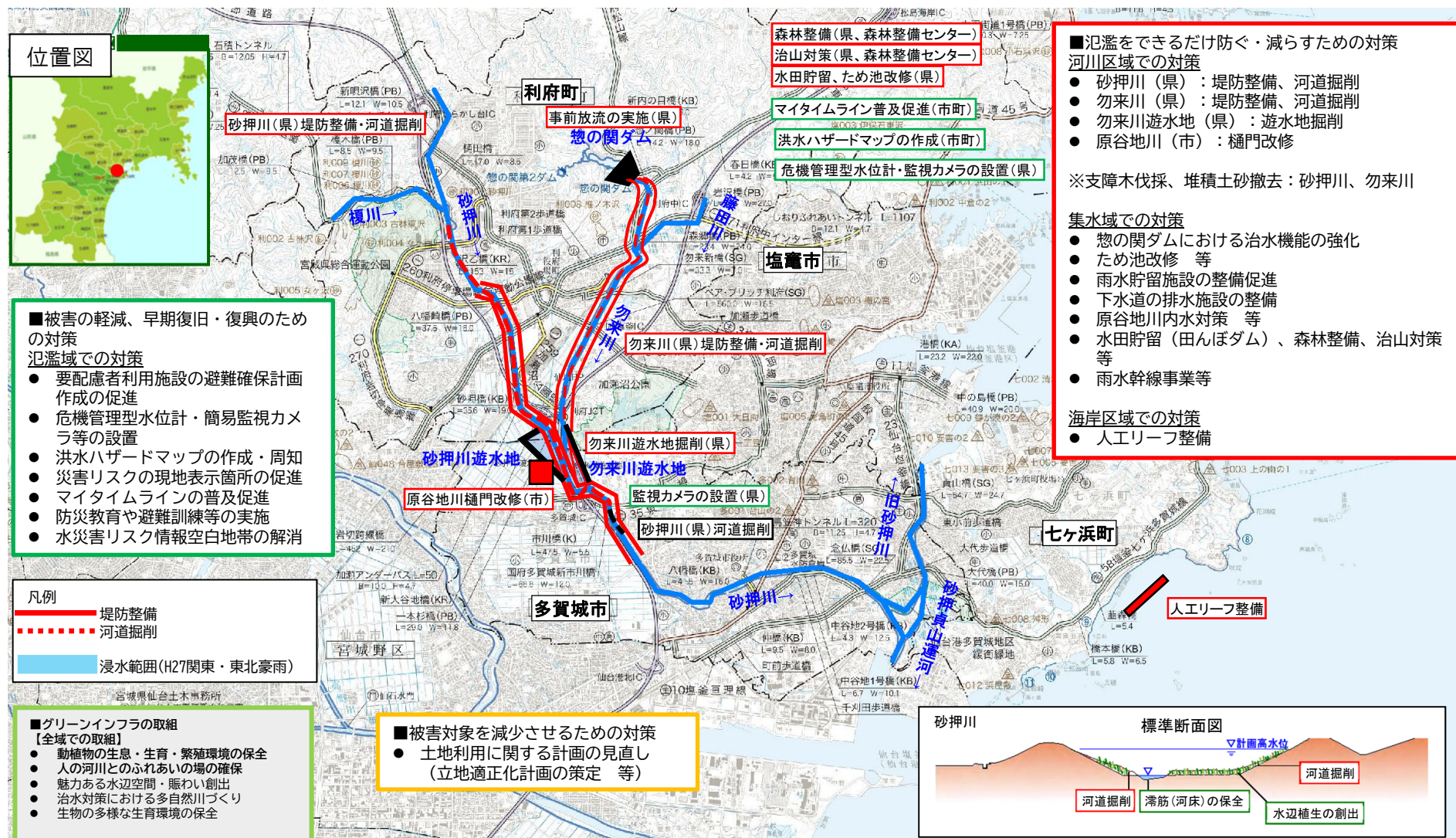


- 令和元年東日本台風では、県内各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、砂押川水系においても、事前防災対策を進める必要がる。
- 県、市町が連携し、以下の取組を推進していくことで、50年に一回程度の規模の降雨を安全に流し、流域における浸水被害の軽減を図る。



砂押川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～砂押川遊水地及び勿来川遊水地を活用した治水対策の推進～

宮城県

- 砂押川水系では、各河川の上下流・支川の流域における地域特性を踏まえ、県・市町等が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
 - 【短 期】砂押川及び勿来川において、各遊水地上流における河道掘削などの河川改修を実施。
 - 【中 期】勿来川上流河道改修の状況を把握しながら、適切な時期に勿来川遊水地の掘削を実施。
 - 【中長期】維持管理計画に基づき、河道状況を把握しながら適切に堆積土砂撤去・支障木伐採を実施。
- あわせて、流域市町が進めるまちづくりとの調整を図りつつ、安全なまちづくりや内水被害軽減対策（原谷地川排水樋門改修、雨水浸透貯留施設の新設等）や市街化の進展に伴う雨水流出量の増大を抑制する雨水貯留浸透施設整備の推進などの流域における対策、ハザードマップや河川水位等の情報発信などソフト対策を実施。

区分	対策内容	実施主体	工期		
			短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	堤防整備、河道掘削	宮城県			
	堆積土砂撤去・支障木伐採	宮城県	河道内の状況より順次実施		
	雨水貯留施設の整備 ため池改修、水田貯留	流域市町			
	森林整備・治山対策等	宮城県 森林整備センター			
被害対象を減少させるための対策	適正な土地利用の規制	流域市町			
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	ソフト対策のための整備	宮城県			
	避難体制等の強化 洪水ハザードマップの作成・周知	流域市町			
グリーンインフラの取組み	治水及び利水面との調和 自然環境の保全	宮城県			
	森林整備・治水対策等	宮城県 森林整備センター			
	洗浄水の雨水利用	流域市町			
	水生生物調査による環境学習	流域市町			

砂押川水系流域治水プロジェクト

①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策



■ 令和6年度の実施箇所及び令和7年度実施予定箇所

位置図

凡例

- 河道掘削・支障木伐採(R7年度)
- 河道掘削(R6年度実施)
- 浸水範囲(H27関東・東北豪雨)

砂押川

標準断面図

計画高水位

河道掘削

河道掘削

滞筋(河床)の保全

水辺植生の創出

①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

仙台土木事務所

- 市街地及び地方部も含めた堆積土砂撤去を計画的に推進。

堆積土砂撤去（砂押川）



多賀城市市川鴻の池地内



多賀城市高崎樋ノ口地内

①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

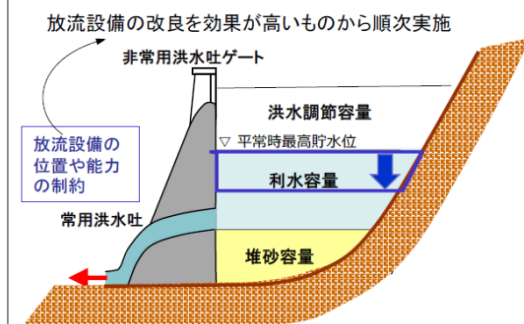
仙台地方ダム
総合事務所

■ 惣の関ダムにおける治水機能の強化

- 洪水が予想される場合、既存の利水ダム等において貯留水を事前に放流し、洪水調節容量の強化を図る。

■ ダムの事前放流により洪水調節容量を確保することで、 ダム下流域の浸水被害の軽減を図るもの

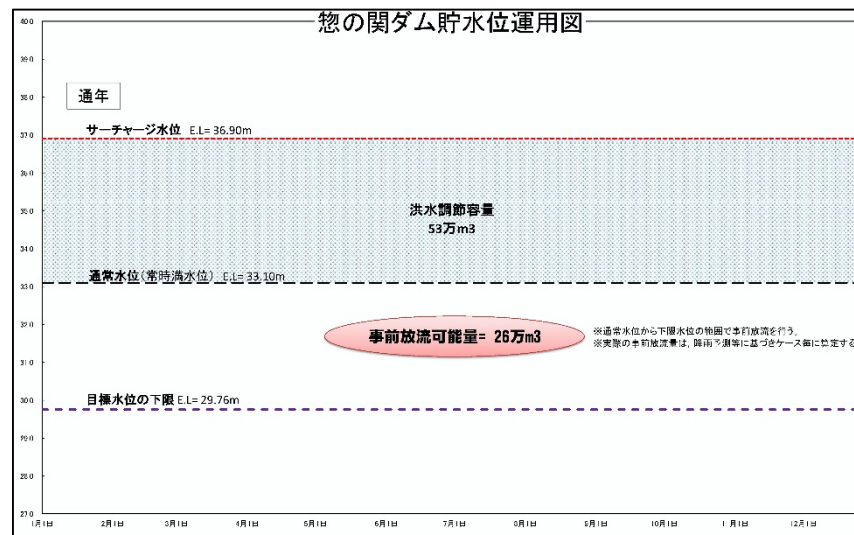
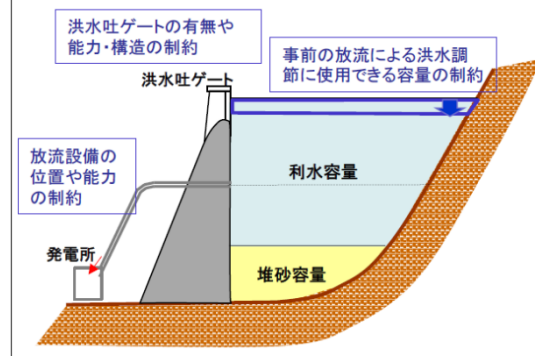
①多目的ダムの事前の放流



< 治水協定概要 >

- ①洪水調節機能強化の基本方針 ②事前放流の実施方針
- ③緊急時の連絡体制 ④情報共有の在り方
- ⑤洪水調節機能強化のための施設改良が必要な場合の対応
- ⑥事前放流による深刻な水不足が生じないようにするための措置がある場合はその内容

②利水ダムの事前の放流



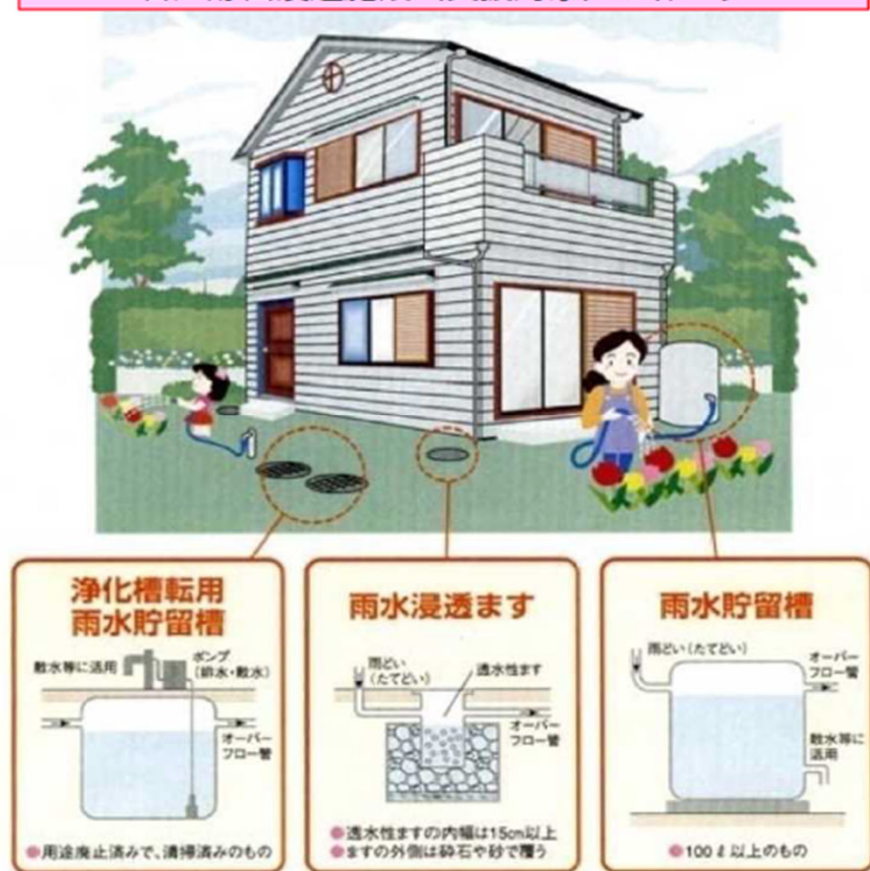
①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

利府町

■ 雨水貯留施設の整備促進・浸水対策のための雨水幹線事業等

- 土地利用と一体となった遊水機能の向上として、流域内の住宅敷地等を活用した様々な流出抑制対策を推進。

各戸貯留浸透施設（支援対象）のイメージ



出典：気候変動を踏まえた水災害対策検討小委員会 第3回資料

<利府町の事例>

■利府町では、浸水対策のための雨水幹線事業に取り組んでおります。



令和4年度雨水幹線改修（着工前）



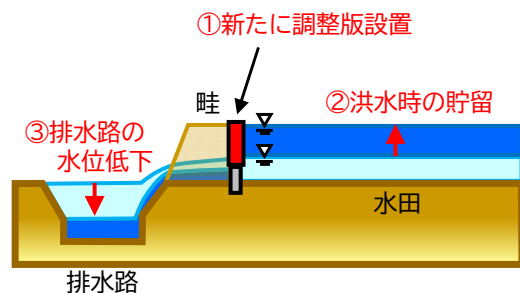
令和4年度雨水幹線改修（完成後）

①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

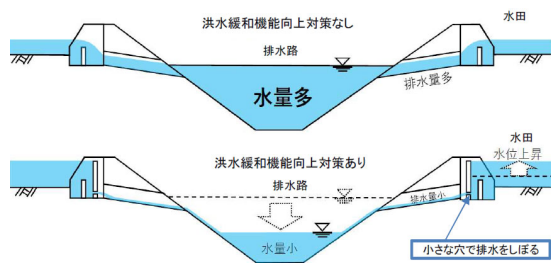
農政部

■ 水田貯留（田んぼダム）の取組の推進

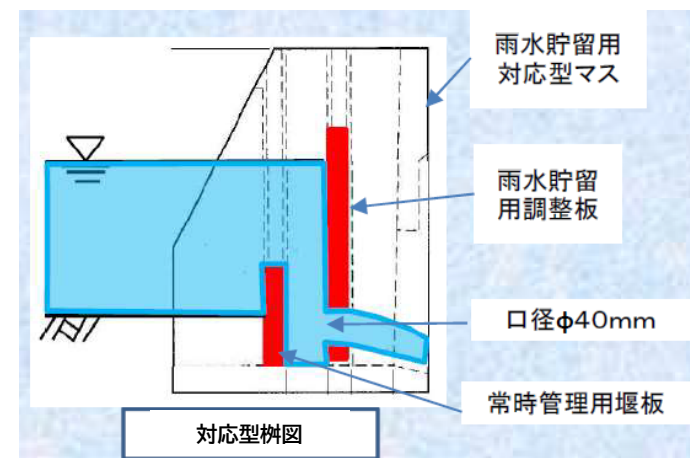
○ 当水系における、田んぼダムの取組拡大を図っていきます。



出典：近年の災害と今後の水災害対策について



○水田に水を溜め、転作田の排水を優先的に行うことで、転作作物の湛水被害を軽減できる。
○田んぼから少しずつ排水していくことによって、排水路や排水機場にかかる負担を軽減できる。
○雨水を一時的に田んぼに溜めることで、農地や市街地の洪水を減少させることができる。



■ ため池改修の取組の推進

○ 下流域への影響が大きい防災重点ため池において、防災工事の計画的な実施や適切な保全管理体制の整備を市町村・管理者等と連携して取り組んでいきます。

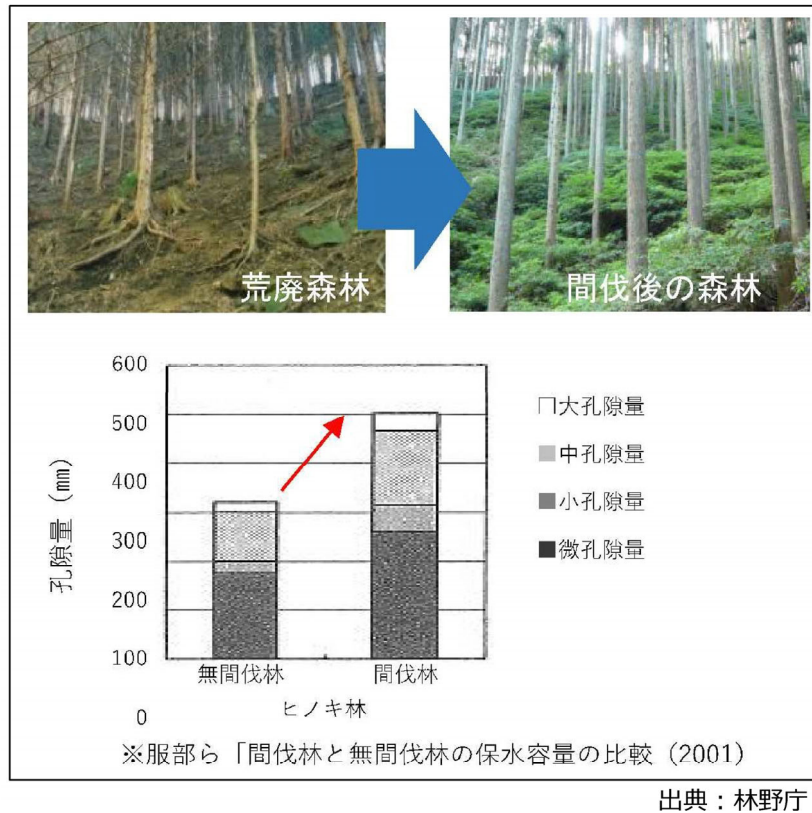
① 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

森林整備課

■ 森林整備、治山対策

- 森林整備・治水対策を適切に進め、保水力をはじめとする森林機能の維持・向上を図る。
- 山林の開発に対して一定の規制を設けるなど、森林機能の保全を図る。

治山対策のイメージ



(事例) 宮城県登米市の森林整備事業

【登米市森林整備計画】



出典：
登米市



【スギの再造林】



【間伐】

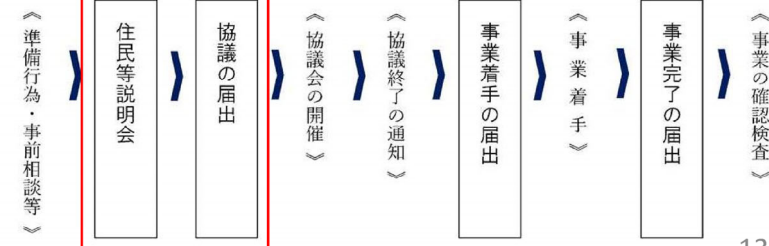
(事例) 宮城県富谷市の山林開発等に係る条例

■ 富谷市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例(R1.10.17公布)

富谷市では、山林の開発の際などは、市との協議や住民への説明会実施を義務化している。

● 再生可能エネルギー発電設備設置に関する手続き

出典：富谷市



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

森林整備課

■ 森林整備、治山対策

- 森林整備・治水対策を適切に進め、保水力をはじめとする森林機能の維持・向上を図る。
- 山林の開発に対して一定の規制を設けるなど、森林機能の保全を図る。
- 県有林保育間伐事業における利府町地内での参考事例を下記に示す。

施業前



利府町菅谷字孝行松下 地内

施業後



利府町菅谷字孝行松下 地内

施業前



利府町菅谷字孝行松下 地内

施業後



利府町菅谷字孝行松下 地内

①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

宮城県
防災砂防課

■ 土砂・洪水氾濫対策

- 県内全域の土砂・洪水氾濫（※）により被災する危険性が高い箇所を抽出した。
- 抽出箇所について、対策計画を策定し、砂防堰堤・遊砂地等の整備を推進していく。

※土砂・洪水氾濫のイメージ

豪雨により上流域から流出した多量の土砂が、谷出口より下流の河道で堆積することにより、河床上昇・河道埋塞が引き起こされ、土砂と泥水の氾濫が発生する現象。



出典：土砂・洪水氾濫の概要（国土交通省）

対策のイメージ

危険性の高い流域を中心に、より効果的な砂防堰堤や遊砂地等を組み合わせた施設配置計画を検討し、事前防災対策を推進していく。



砂押川水系流域治水プロジェクト

②被害対象を減少させるための対策

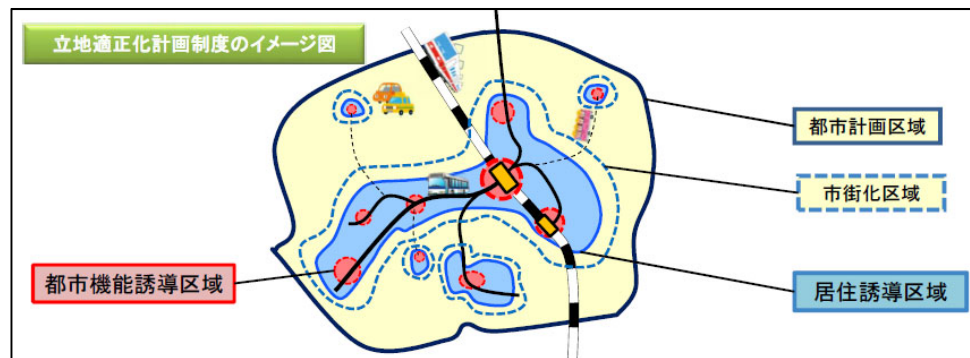


明日につなぐ×ミヤギのドボク

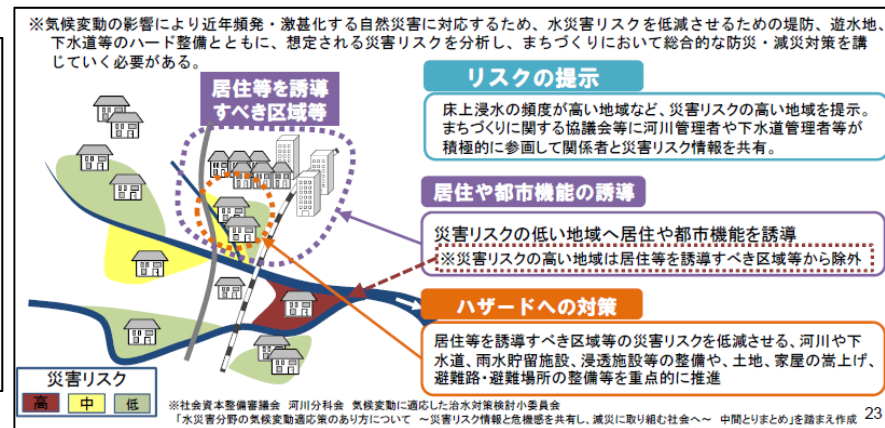
②被害対象を減少させるための対策

■ 土地利用に関する計画の見直し（立地適正化計画の策定 等）

- 流域市町において、都市計画法を中心とした従来の土地利用の計画に加えて、居住機能や都市機能の誘導によりコンパクトシティ形成に向けた取組を推進する。



立地適正化計画イメージ図



関連する計画や他部局の関係施策等の整理について

～コンパクトシティ形成による効果の例～

一定密度の集約型市街地に
～サービス産業の生産性向上～

■ホームヘルパー1人当たりの
サービス提供量が

○割増加



公共交通を利用しやすいまちに
～中心市街地の再興に～

■中心市街地の消費額を

○○億円増加

マイカー利用者と公共交通利用者の消費行動比較

	マイカー	公共交通
中心市街地での平均滞在時間(分/日)	113分	128分
来街時に2店舗以上立ち寄る人の割合	30%	47%
中心市街地での平均消費金額(円/日・人)	9,207円	12,102円

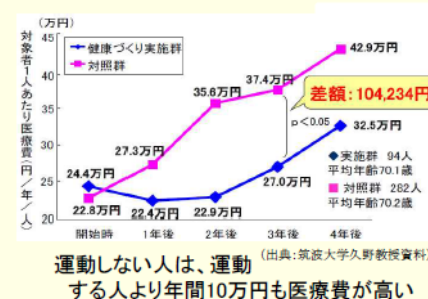
マイカー利用者は、まちなかでの滞在時間が短く、消費も少ない

(出典：富山市資料)

高齢者一人ひとりが元気に
～地方財政の健全化へ～

■必要となる医療費を

○○億円削減



出典：立地適正化計画作成の手引き（国交省都市局都市計画課）

砂押川水系流域治水プロジェクト

③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策



明日につなぐ×ミヤギのドボク

③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

流域市町

■ 要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進

○ 要配慮者利用施設の管理者の避難計画に係る理解向上を図り、計画の作成を支援する。

要配慮者利用施設における
避難確保計画作成の手引き別冊
(作成支援編・様式編)



平成28年台風第10号による被害状況



要配慮者利用施設
管理者向け説明会

③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

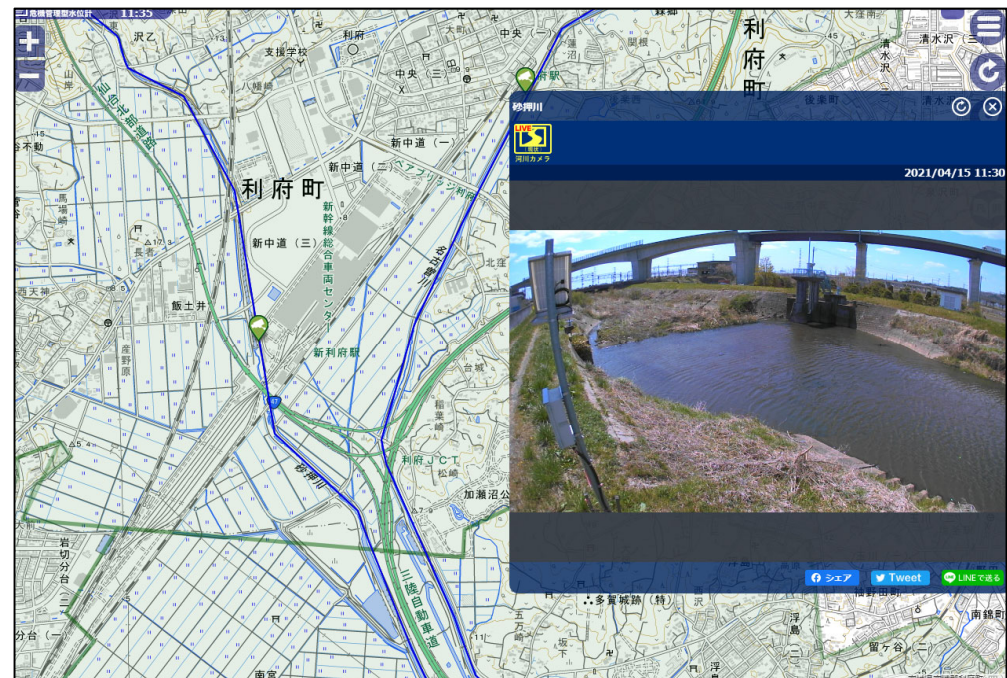
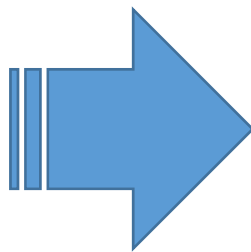
河川課

■ 危機管理型水位計・簡易型河川監視カメラ等の設置

- 洪水に特化した低コストの水位計（危機管理型水位計）の整備促進
- 災害時に画像・映像による災害情報を発信し、適切な避難判断を促すため、簡易型河川監視カメラの整備促進



監視カメラ
設置状況（砂押川）



配信映像（砂押川）

「川の水位情報」

<https://k.river.go.jp>

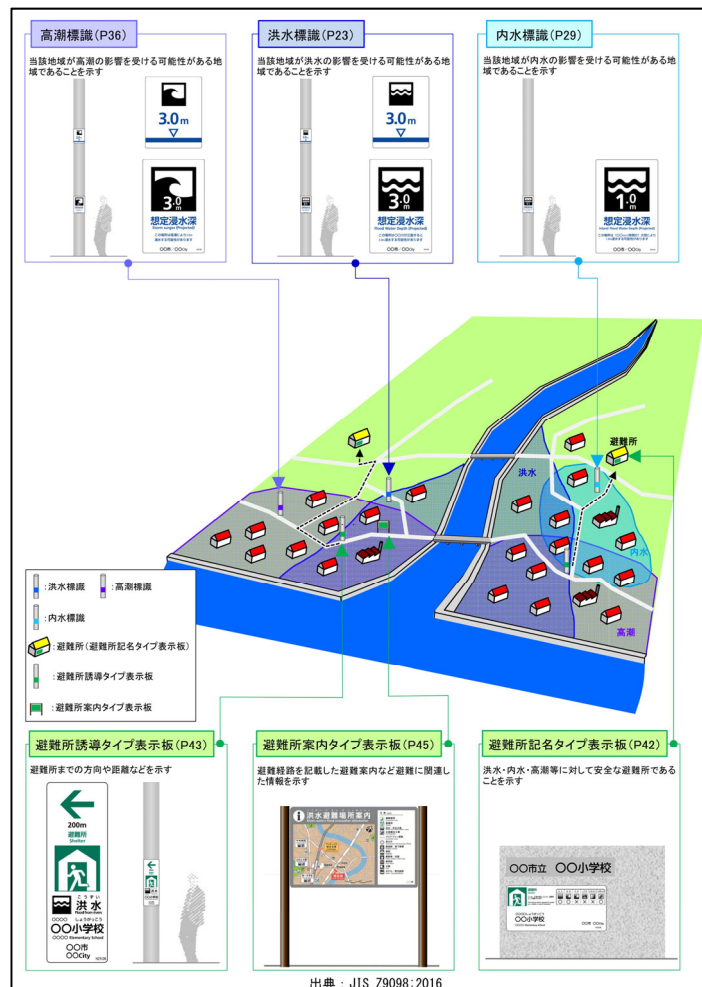


③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

流域市町

■ 災害リスクの現地表示箇所の拡大を促進

- 想定浸水深等の災害リスクをまちなかに表示することで、日頃から住民の水防災意識向上を図る。



過去洪水実績浸水深の掲示例
(まるごとまちごとハザード
マップ取り組み事例)



(新たに定住する住民に対しても、地域の水害の危険性を実感できる工夫)

③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

利府町

■ マイタイムラインの普及促進

○ 洪水時の住民の円滑な避難行動のため、マイ・タイムラインの作成を支援する。

マイ・タイムラインのイメージ



出典：国土交通省関東地方整備局 下館河川事務所HP

マイ・タイムライン

マイ・タイムラインを作ろう

台風や大雨のような風水害はあらかじめ接近を予測できる災害です。災害時にとるべき行動を家族と話し合って決めておきましょう。まずは①から③にしたがって、避難について考えてみましょう。

① あなたの住んでいる場所は…

- ☐ 洪水浸水想定区域
- ☐ 河川のすぐそば（家屋の倒壊の危険）
- ☐ 土砂災害警戒区域
- ☐ 災害の予想がない区域（※1）

※1 災害の予想がない区域においても、降雨の状況によっては災害がおこる可能性があります。情報収集に努め、自らの判断で避難しましょう。

危険度	低	高
警戒レベル	レベル1 レベル2	レベル3 レベル4 レベル5
避難情報など	気象庁が発表	気象庁が発表
防災気象情報	早期注意情報	洪水注意報、大雨注意報 など
町民の皆さんがとるべき行動	災害への心構えを高めましょう。	自らの避難行動を確認しましょう。
必要な行動にチェックをつけましょう。	☐ 天気予報を確認する ☐ 家を点検する ☐ 外にある枯木鉢などを家の中に片づける ☐ 非常持出品や備蓄品を確認する ☐ 常備薬を確認する ☐ 避難手段を確認する ☐ 携帯電話を充電する ☐ 家族の行動を確認する ☐ 親戚や近所の人に連絡する ☐ 利府町のホームページを確認する ☐ 防災行政無線をよく聞く	☐ テレビやラジオをつけた状態にする ☐ 家族と連絡を取り合う ☐ 避難所の開設状況を確認する ☐ 非常持出品を準備する ☐ 動きやすい服装に着替える ☐ 戸締りをする ☐ ガスの元栓を閉める ☐ ブレーカーを落とす ☐ 周辺所に声を掛け合う ☐ レベル3で避難する ☐ レベル4で避難する
避難所はここだね	避難所はここだね	避難所はここだね

29

30

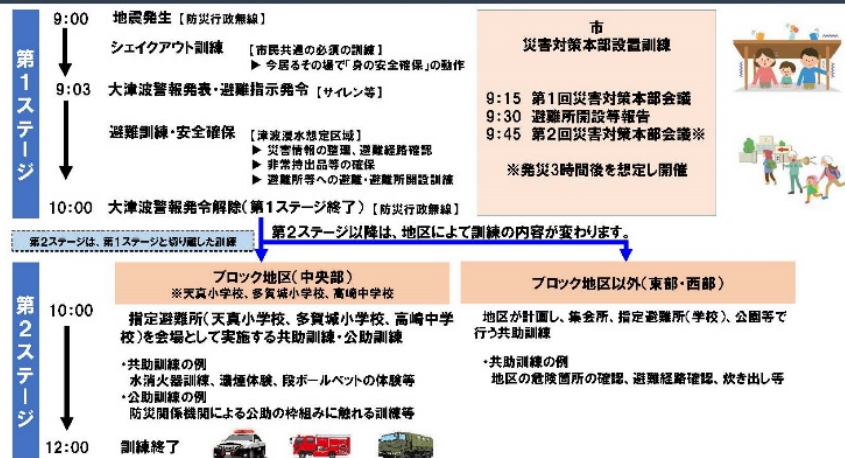
例：利府町のマイタイムライン作成様式

③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

多賀城市

■ 防災教育や避難訓練等の実施

1 令和6年度多賀城市総合防災訓練概要



2 ブロック地区訓練実施概要＜天真小学校＞



3 ブロック地区訓練実施概要＜多賀城小学校＞



4 ブロック地区訓練実施概要＜高崎中学校＞

③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

多賀城市

■ 防災教育や避難訓練等の実施

5 地区訓練様子



6 市災害対策本部設置訓練の様子



③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

利府町

■ 防災教育や避難訓練等の実施

利府町防災アプリ 「まもりふ」の運用開始

■ コンセプト

- ① デジタル技術の導入を図り、「安全・安心なまちづくり」に欠かすことの できない防災情報の伝達を実現する。
- ② スマートフォン等の端末を活用し、有効性の高い防災情報通信を確立する。

■ 入手方法

Apple StoreやGoogle Playから無料でダウンロードできます。

■ 防災情報等の確認

防災行政無線やJアラートと連携しており、自然災害、国民保護及び地域の安全に関する情報等をスマートフォンアプリから文字情報及び音声で確認できます。

※ 詳細は別紙参照

総合防災訓練の様子



ペット同行避難

職員防災訓練の様子



インタラクティブホワイトボードを活用した災対本部



浸水地域からの住民救助



災害情報共有システムの活用

③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

利府町

■ 防災教育や避難訓練等の実施

／ 守りあう心、つながる利府町 ／

利府町防災アプリ

利府町防災アプリ「まもりふ」は、利府町の防災情報や役立つ情報を受け取ることができるアプリです。災害時・平常時を問わず無料（※）でご利用いただけますので、ぜひアプリをインストールしてください。
※通信量は利用者負担ですので、あらかじめご了承ください。



まもりふ
mamorifu

守りあう心、つながる利府町

アプリのインストールはこちらから

まもりふ
mamorifu

Android (Google Play) iPhone/iPad (App Store)

防災行政無線と連携

「まもりふ」は防災行政無線と連携しています。防災行政無線から放送される、津波情報や緊急地震速報、Jアラートなどの情報をアプリから確認できます。

PUSH通知や音声読み上げなどの機能を備えており、大事な情報を聞き逃すことがなくなります。

お問い合わせ 利府町役場 総務部危機対策課
電話：022-767-2174 FAX：022-767-2105
メール：kikananri@rifu-cho.com

もしも、に備えて普段から

利府町防災アプリ「まもりふ」には、普段の生活で使える便利な機能がたくさんあります。もしもの時に備えて、普段から「まもりふ」をご活用ください。

住民レポート

道路や上下水道の破損状況や、ごみ等の不法投棄の状況をアプリから簡単に町の担当部署に報告できます。

- 道路等
- 上下水道
- ごみ等の不法投棄
- 犬・猫・鳥獣等の死骸
- その他

ごみカレンダー

お住まいの地区のごみカレンダーを表示できます。指定した時間に、アプリから通知する機能もあるので、捨て忘れ防止にも役立ちます。

防災マップ

防災マップを確認できます。もしものとき、電波が無くても表示できるオフラインモードを搭載しています。

避難所一覧

避難所一覧を確認できます。こちらも、電波が無くても表示できるオフラインモードを搭載しています。

広報りふ

利府町の広報紙「広報りふ」を閲覧できます。最新号はもちろんのこと、バックナンバーも閲覧することができます。

イベントカレンダー

利府町のイベント情報を確認できるイベントカレンダーです。

お役立ち情報

気象情報や停電情報、河川の情報など、各機関が提供する情報に簡単にアクセスすることができます。

安否確認

NTT東日本およびNTT西日本が無償で提供する災害伝言板にアプリから簡単にアクセスすることができます。

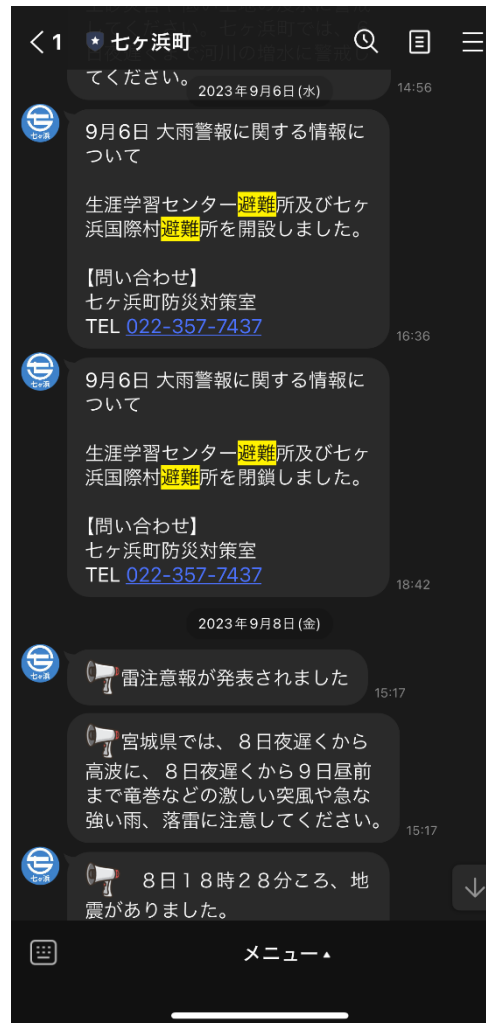
災害用伝言板(web171)を使って安否確認を行う
web171
災害用伝言板
電話番号だけで安否確認の登録と確認ができます。

③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

七ヶ浜町

■ 防災教育や避難訓練等の実施

七ヶ浜町 メールによる情報発信



総合防災訓練の様子



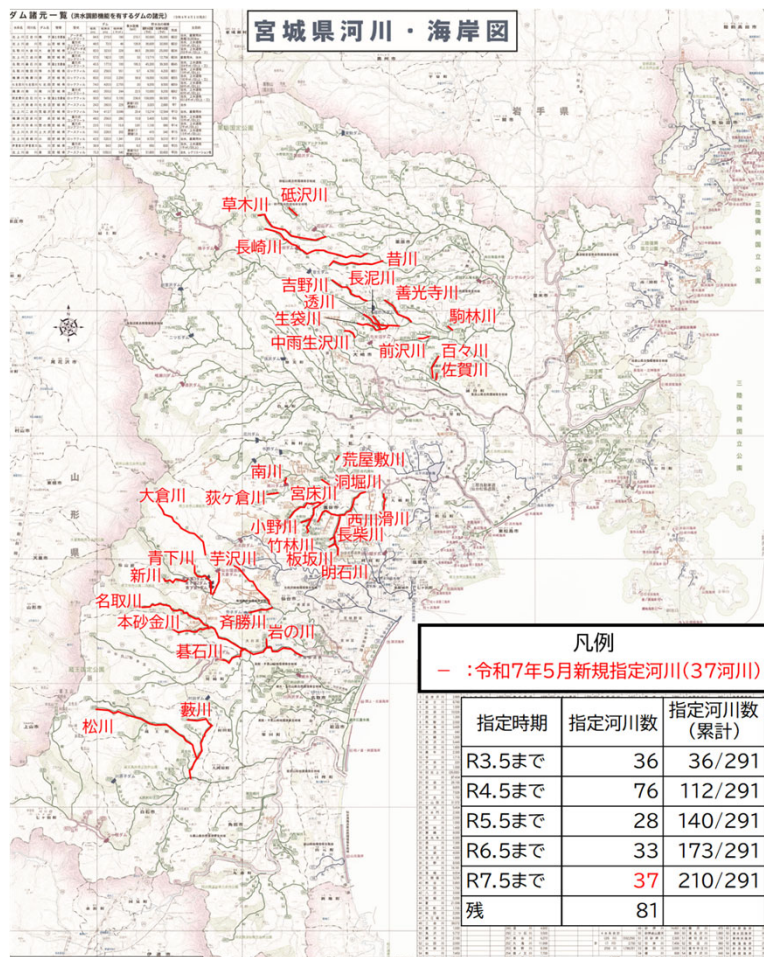
③被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

河川課

■ 水災害リスク情報空白地帯の解消

- 令和3年の水防法改正により、洪水予報河川及び水位周知河川に加え、**一級河川や二級河川のうち、住宅等の防護対象のあるものについて指定対象に追加し、水害リスク情報の解消を目指す。**

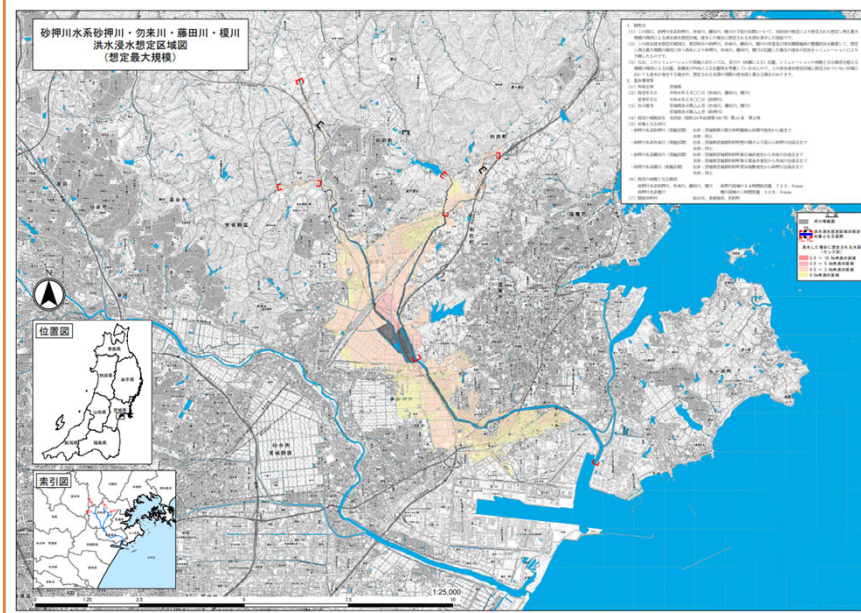
■ 水害リスク情報空白地の早期解消を図る。



■ 洪水浸水想定区域の指定状況 (R6.5時点)

水位周知河川：砂押川

中小河川：砂押川上流延伸、榎川、勿来川、藤田川



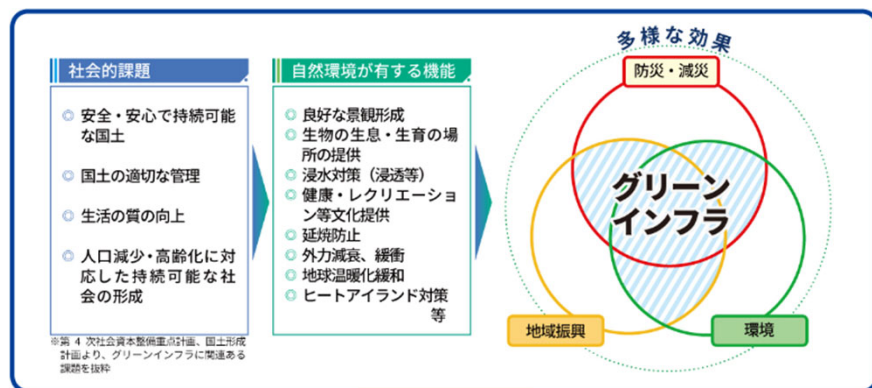
図：砂押川水系砂押川の洪水浸水想定区域図

④被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

河川課、地域活動

■ グリーンインフラの促進

○ ハード・ソフト両面において、自然環境が有する多様な機能（防災・減災、地域振興、生物の生息の場の提供、良好な景観形成等）を活用し、持続可能で魅力ある地域づくりを促進。



● 防災・減災や地域振興、生物生息空間の場の提供への貢献等、地域課題への対応

● 持続可能な社会、自然共生社会、国土の適切な管理、質の高いインフラ投資への貢献

【図】グリーンインフラの考え方



砂押川 小学生を対象とした環境学習
水生生物の捕獲調査



↑多賀城市貞山公園

植樹本数：42本（ヤマザクラ19本，オオシマザクラ23本）

運河を楽しむ

和船で
運河遊覧

水面から見る運河の景色を楽しむ
舟渡りを実施。



←地域主体の取組
歴史教室、船わたり